

## 令和6年度第10回教育研究評議会議事録

日 時	令和7年2月5日(水) 開会 午後3時00分 閉会 午後5時06分
場 所	第1会議室(オンライン会議併用)
出席者	榮坂学長、長谷山理事長、米澤理事、村田副学長、川口副学長、平山副学長、川村副学長、星野副学長、森田教授、新井教授、佐藤満弘教授、八久保教授、黒河教授、大津教授、澤田教授、三浦教授、奥山事務部長、南教授、高橋教授、升井教授、小西教授
欠席者	内島教授、榊井教授
陪 席	柏木監事、布施監事

### 議 事

#### 1 教員の選考について

##### (1) 社会環境系教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の高橋教授から別紙(資料1-1)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。投票の結果、富山和也氏が教授適格者として承認された。

##### (2) 情報通信系准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の升井教授から別紙(資料1-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。投票の結果、竹腰達哉氏が准教授適格者として承認された。

##### (3) 情報通信系教授又は准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の升井教授から別紙(資料1-3-1~1-3-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。投票の結果、謝 巍氏が教授適格者として承認された。

##### (4) 社会環境系准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の亀田教授から別紙(資料1-4-1~1-4-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。投票の結果、川口悠介氏が准教授適格者として承認された。

(5) 基礎教育系准教授（英語学）の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の戸澤教授から別紙（資料1-5-1～1-5-2）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。  
投票の結果、鈴木舞彩氏が准教授適格者として承認された。

(6) 社会環境系助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の中村教授から別紙（資料1-6-1～1-6-2）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。  
投票の結果、三鍋佑季氏が助教適格者として承認された。

(7) 機械電気系准教授選考委員会の設置について

学長から、機械電気系長から教員選考の申し出があり、令和7年1月27日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料1-7）に基づき選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2 大学院担当教員の選考について

(1) 社会環境工学プログラム、共創工学専攻

学長から、議題1-(4)で審議のあった川口悠介氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-1）に基づき説明の後、可否投票を行った。  
投票の結果、川口悠介氏が大学院担当教員（M合及びD合）として承認された。

(2) 情報通信工学プログラム、共創工学専攻

学長から、議題1-(3)で審議のあった謝 巍氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-2）に基づき説明の後、可否投票を行った。  
投票の結果、謝 巍氏が大学院担当教員（M合及びD合）として承認された。

(3) 情報通信工学プログラム、共創工学専攻

学長から、議題1-(2)で審議のあった竹腰達哉氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-3）に基づき説明の後、可否投票を行った。  
投票の結果、竹腰達哉氏が大学院担当教員（M合及びD合）として承認された。

(4) 応用化学プログラム、共創工学専攻

学長から、令和7年1月15日開催の本評議会の議題1-(2)で審議のあった小針良仁氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料2-4）に基づき説明の後、可否投票を行った。

投票の結果、小針良仁氏が大学院担当教員（M合及びD合）として承認された。

(5) 共通基盤

学長から、共通基盤長から議題1-(5)で承認された鈴木舞彩氏の大学院担当教員の選考について申し出があった旨説明の後、別紙（資料2-5）に基づき説明があった。

引き続き、学長から、本評議会の議題1-(5)の審議において、実質的に大学院担当の資格審査を行っていることから、可否投票を行わずに承認願いたい旨の説明があり、審議の結果、鈴木舞彩氏が大学院担当教員（M可）として承認された。

3 モンゴル国立大学との交流協定締結について

学長から、令和6年12月16日開催の運営戦略会議及び令和7年1月31日開催の地域連携・国際交流委員会の議を経て提案する旨説明の後、研究協力課長から別紙（資料3）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

4 寄附講座「河川環境・防災工学講座」の設置について

学長から、令和7年1月27日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、研究協力課長から別紙（資料4-1～4-2）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

5 「北海道国立大学機構における研究代表者（P I）等の人件費の支出に関する取扱要項」の北見工業大学における取扱いに関する申合せ（案）について

学長から、令和7年1月14日開催の運営戦略会議の議を経て提案する旨説明の後、研究協力課長から別紙（資料5-1～5-5、参考資料）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

6 データサイエンスプログラムのカリキュラム・ポリシー等について

学長から、令和7年1月9日開催の教務委員会の議を経て提案する旨説明の後、村田副学長から別紙（資料6-1～6-3）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項

- 1 学部改組における教員配置等について（資料7-1～7-2）（村田副学長）
- 2 その他
- (1) 安否確認システムの登録状況について（企画総務課長）

次回教育研究評議会 令和7年3月7日（金）午後3時00分開催予定